

「熊本地震を通して経験した防災」 ～助産師として大切にしたこと～



熊本地震が発生し、台風や集中豪雨による水害も頻発している昨今、私達の防災に対する関心は高まっています。実際に災害が発生したとき、助産師として私達はどのような行動をとることが必要なのでしょうか。

被災地で起きたことを知り、考え、母子を守る災害対策に活かしましょう。

【日 時】 平成29年11月25日(土)

13:00～16:00 (受付 12:30～)

【場 所】 福岡県助産師会館 (福岡市中央区平尾 1-3-41)

【対象者】 助産師(会員・非会員) 助産師学生 (定員 60名)

【内 容】 ① 講演会「熊本地震を通して経験した防災」

講師：坂梨京子氏(熊本県助産師会会長)

② 非常食の試食・グループディスカッション

【参加費】 助産師会会員 2,000円 非会員 4,000円 学生 1,000円

※参加費は当日徴収致します

～講師紹介～

坂梨京子氏 (熊本県助産師会会長)

1980年3月 熊本大学医学部附属助産婦学校卒業

1980年5月 熊本市立熊本産院(助産師)

1994年4月 熊本大学医療技術短期大学助産専攻科助手

2001年9月 熊本大学医療技術短期大学助産専攻科講師

2003年10月 熊本大学医学部保健学科助教授

2005年5月 一般社団法人 熊本県助産師会会長

【申し込み】 ①氏名 ②勤務先(学校名) ③会員・非会員

④緊急時の連絡先(携帯電話・メールアドレス)を明記の上
下記までFAXまたはメールでお申込みください。

【申し込み先】 災害対策委員 重久優子

Fax : 0948-57-3371

E-mail : yuko_915runrun@i.softbank.jp

【問い合わせ】 Tel 090-2963-4106 (重久)

